

## 前浜をきれいに「クリーン前浜の会」清掃活動行う

クリーン前浜の会（吉田弘二代表）は、5月11日、サミット開催に向けての町内一斉清掃に合わせて、前浜の清掃を行いました。同会は、平成19年11月4日前浜の美化と保護を目的に設立。毎月1回清掃活動を続けています。

当日は、会員13人が参加してシェルスタンド裏からあけばのまでの間の清掃を行いました。吉田代表は「これからも、町民はもちろん町外から来ても楽しんでもらえる場所として、美化活動を続けていきたい」と話していました。



この日回収したゴミをトラックに積み込む

「クリーン前浜の会」（吉田弘二代表）は、5月11日、サミット開催に向けての町内一斉清掃に合わせて、前浜の清掃を行いました。同会は、平成19年11月4日前浜の美化と保護を目的に設立。毎月1回清掃活動を続けています。

## こどもの日親子で多種多様な遊び体験 「トーヤこどもの日2008」



竹馬遊びをする親子

こどもの日の5月5日(月)、道立洞爺少年自然の家（ネイパル洞爺）主催の「トーヤこどもの日2008」が町内岩屋の同自然の家で行われました。このイベントは毎年こどもの日に合わせて開催。射的やヨーヨー釣りなどの屋台コーナーの他、工夫を凝らした木工クラフトづくり、芝生広場での竹馬遊びやアウトドア体験など、多くの親子連れが一緒になつて楽しい休日を過ごしました。

## 洞爺湖芸術館作品鑑賞会 クイズ形式楽しく見学

オープンしたばかりの洞爺湖芸術館を広く町民に知つてもらおうと、4月26日同芸術館の鑑賞会が行われ、町民11人が参加し、中谷学芸員の詳しい説明に聞き入っていました。

今回は、クイズ形式を取り入れながらの作品鑑賞で、各コーナーごとに解説を行い、クイズの答えを見つけていく趣向。参加者は、クイズの答えを探しながら、1時間ほどの見学会を楽しみました。



説明に聞き入る参加者ら

## とうや・水の駅の来館者 50万人突破、親子に記念品



50万人目となった今野親子

「とうや・水の駅」が、5月3日来館者数50万人を突破しました。水の駅は平成16年4月30日に

オーブン。地場産野菜や加工品、本場・讃岐うどんだ、地域の特色をいかした店作りが好評を博し、4年余りでの大台達成となりました。

50万人目の来場者となったのは、札幌の今野幸恵さんと仙台から帰省中の格さん親子。運営する洞爺まちづくり観光協会（岡崎訓理事長）から、洞爺観光ホテルのペア宿泊券、ピュアフレーズとうやの商品詰め合わせなどが贈呈され、「イベントがあるとは知らずびっくり」と驚きの様子でした。